

手城川排水機場における増設ポンプの運用開始について

1 要旨・目的

このたび、令和元年度から実施している排水ポンプ増設工事（20m³/s）が完成し、既設排水ポンプ（30m³/s）との一体的な運用を令和5年4月1日より開始した。

2 現状・背景

二級河川手城川水系手城川は、昭和63年度から河川改修事業に着手しているが、近年たびたび浸水被害に見舞われており、平成30年7月豪雨においては、最大日雨量243mmの降雨により、甚大な浸水被害が発生した。

このため、令和元年度に河川管理者（県：手城川、福山市：谷地川）と下水道管理者（福山市）が共同で100mm/h安心プラン[※]を策定し、平成30年7月豪雨相当の降雨に対し、手城川流域における床上浸水の解消を目指している。

県は浸水被害軽減に向け、排水機場の増強、下流域・中流域における護岸整備及び河道拡幅工事を進めている。

^{ミリ}
※100mm/h安心プランについて

従来の計画降雨を超える、短時間の局地的な大雨に対し、住民が安心して暮らせるよう、関係分野の行政機関が役割分担し、住民（団体）や民間企業等の参画のもと、住宅地や市街地の浸水被害の軽減を図るために実施する取組を定めた計画。

3 概要

(1) 対象者

浸水のおそれのある地域に居住している住民（手城川流域）

(2) 事業内容（実施内容）

手城川排水機場の排水ポンプ増設工事（20m³/s）の完了に伴い、既設の排水ポンプ（30m³/s）と合わせた一体的な運用を令和5年4月1日より開始した。

排水能力の向上に伴い、下流域の治水安全度の向上が図られる。

(3) スケジュール

令和4年5月30日	手城川排水機場除塵設備増設工事	完成
令和4年7月20日	手城川大規模特定河川工事（1工区）	完成
令和5年3月28日	手城川排水機場電気設備増設工事	完成
令和5年4月1日～	手城川排水機場操作要領に基づきポンプ運用開始	

(4) 予算（補助事業）

- 全体事業費： 1,780百万円（平成31年度～令和3年度）
 - 平成31年度： 360百万円
 - 令和2年度： 1,304百万円
 - 令和3年度： 116百万円

(5) 今後の対応

引き続き福山市の雨水ポンプ場整備等と連携して手城川下流域及び中流域の河道改修を進め、平成30年7月豪雨相当の降雨に対する床上浸水の解消を図る。

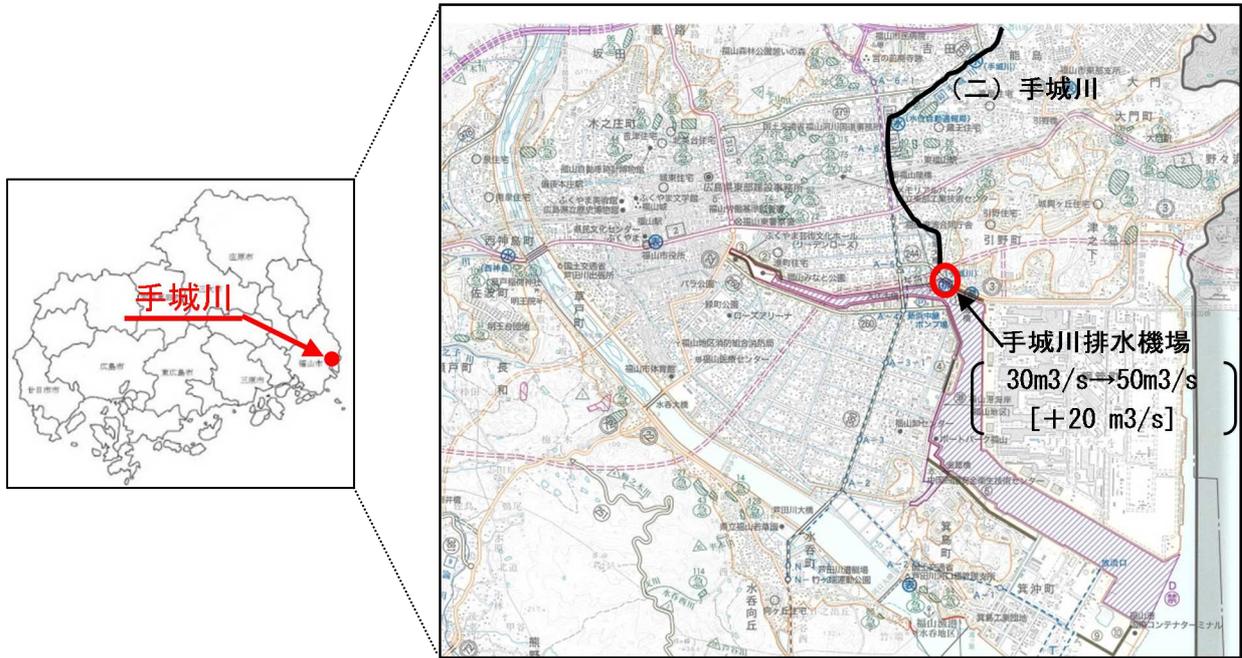
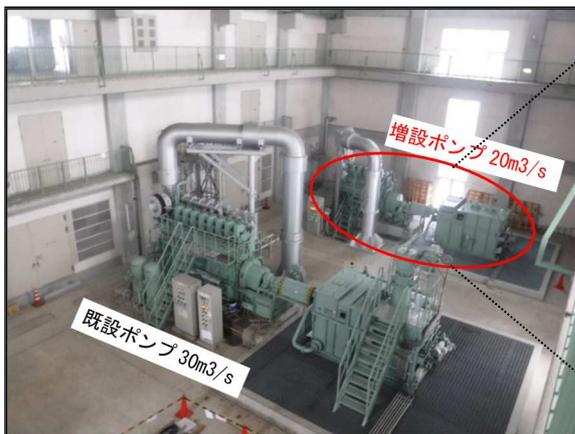


図1 手城川排水機場位置図



図2 手城川排水機場平面図・機器設置状況



増設ポンプ設置状況